

編集

三好市役所総務部秘書人事課

〒778-8501

徳島県三好市池田町シンマチ

1500番地2

☎0883-72-7646

koho@city.tokushima-miyoshi.lg.jp

http://www.city-miyoshi.jp/



QRコードからアクセス

□ 編集後記

徳島駅伝で10位と順位を上げ躍進賞を受賞した三好市チーム。応援する観客やスタートの瞬間、たすきを渡す一瞬を狙いシャッターを切っているのですが、なかなかどうしてうまくタイミングがつかめず、毎年苦戦しています。三好市を代表してたすきをつないでいくシーンは一秒を刻む過酷な自分との戦いが凝縮されていて胸が熱くなります。チームは目標の8位入賞に向けて着実に力をつけており、来年の徳島駅伝が今から待ち遠しい限りです(近)

今月取材に行った男性料理教室では、市の管理栄養士から減塩の大切さや1日に必要な野菜の量などについて講義がありました。特に県西部では、野菜摂取量が目標量に対して100%不足している実態が明らかになっています。1日の目標量は、350g。これは、生の野菜で両手3杯分ですが、生だと多くて食べれない野菜も炒めたり煮たりすれば、かさが減り、食べやすくなります。野菜をたくさん食べていつまでも健康な体を持続したいですね(川)

# 三好市探訪



## のぐちうじょう 野口雨情 (歌碑)

— 三好市井川町辻 —

辻の今宮大楠の木は  
風に吹かれりやささらと  
雨情

辻小学校の校門をくぐり北に進むと辻小学校創立100年記念碑の側に野口雨情作詞「辻町小唄」の歌碑が建立されています。

野口雨情は茨城県出身の歌謡詩人で、北原白秋、西条八十とともに童謡界の三大詩人といわれ、大正から昭和にかけて「シャボン玉」「七つの子」「赤い靴」「十五夜お月」など民衆に広く親しまれている作品を残しています。

この歌碑は、「辻町小唄」の3節目を彫刻したもので、説明板によると、「碑の文字は、田岡正行氏所蔵の野口雨情直筆作品を縮小し彫刻したものです。昭和11年2月、雨情が池田町に滞在中、当時の辻町長田岡半平氏の依頼により作られました」と書かれています。辻町小唄は、「吉野川さへ桜瀬あたり鮎も瀬に來りやまならぬ」など10節からなっており、同小学校内にある教育基金の碑とともに、たばこ産業で栄え、うだつの町並みが残る辻町の歴史を知る上で、大変貴重なものとなっています。